

平成25年度立川市子ども委員会 「地震部会」活動報告

子ども委員会では、月に一回ほど集まって、話し合いなどのさまざまな活動をしてきました。



今年もさまざまなテーマ案が出ました。その中で、「地震」というテーマを選び活動をしてきました。

このテーマを選んだ理由は、以下のとおりです。

- ・東日本大震災から2年がたち、地震についての意識が低くなっているのではないか
- ・もう一度、地震のおそろしさを知ってもらいたかった
- ・地震が危険だと思い、地震が起こる前にどんなことをすべきか調べたかったから

今年の活動は、立川断層について調べ、イベントの企画をしました。



イベントの企画の一つとして、「防災ゲーム クロスロード」を体験しました。



立川市防災課の方に来ていただき、立川断層（仮説）を歩きました。



断層のことについて教えていただきました。

地震・減災についての意識を高めるためには…ということを、みんなで話し合い意見を出し合いました。

さらに、立川市のみなさん防災意識を広めるために、来年も引き続き、すごろくの内容をみんなで考え、いろいろな震災時の状況を設定しながら、「すごろく」の作成をすることを提案します。

今年度のメンバーで話し合った、「すごろく」のひとまずのクイズを、二問紹介したいと思います。

第一問！！あなたは母親です。時刻は夜11時、三歳と九歳の子どもと一緒に夫と生後六か月の赤ちゃんが避難所に来ていません。あなたなら二人を探しに行きますか？

第二問！！あなたは母親です。地震が起きました。夫は会社、長女は小学校に、次女は幼稚園にいます。あなたは迎えに行きますか？また、誰から迎えに行きますか？

震災時のさまざまな判断はとても難しく、正解があるとは限りません。しかし日頃から考えて備えておくことで、安全な行動をすることができます。そして、家族や友だち同士と、「すごろく」という遊びを通して、みんなで考えるきっかけとなるものにしていきたいです。

今年のメンバーのすごろく案（参考）

